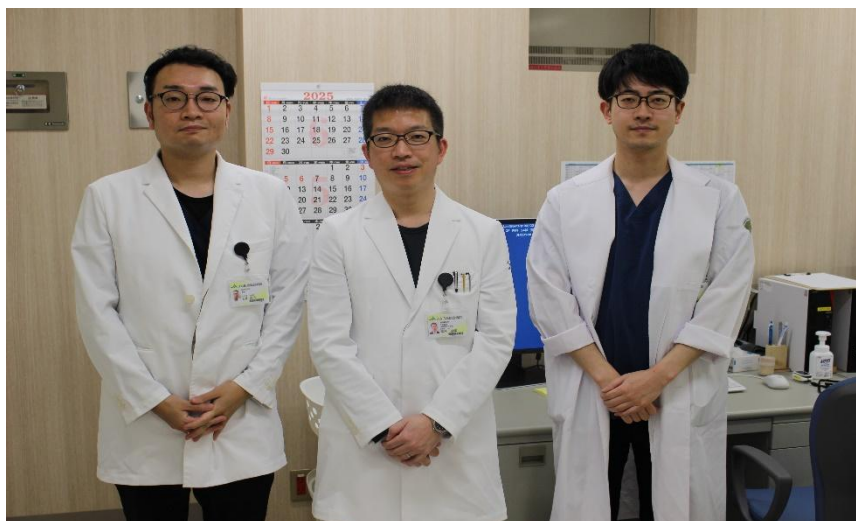




「脳神経内科」が 4月よりスタートしました!!

2025年4月より脳神経内科を新規に開設しました。当院ではこれまで非常勤医師のみの勤務でしたが、これからは青木志郎(主任部長)、立山佳祐(部長)、頼近恭典(専攻医)の3名の常勤医の体制で診療に従事します。地域の皆様の医療に貢献できるようスタッフ一同精一杯頑張りますので宜しくお願いします!



※左より立山 Dr、青木 Dr、頼近 Dr

【脳神経内科の特徴】

脳神経内科は、脳、脊髄、末梢神経、筋肉に関連するあらゆる疾患を扱います。発症後迅速な対応が必要な脳卒中やてんかんなどから、進行が何十年にもわたり長期的な管理やサポートが重要である神経変性疾患まで、様々な時間軸の疾患を治療することが大きな特徴です。症状や合併症も多彩であり、患者さんの社会的背景や家族背景も治療に大きく関わってくることから、他の診療科(脳神経外科、循環器内科、膠原病内科、整形外科、精神科、リハビリ科など)や多職種(看護師、理学療法士、作業療法士、言語聴覚士、管理栄養士、薬剤師、ソーシャルワーカーなど)、かかりつけ医、歯科医、ケアマネージャーなどとの連携を非常に重要視しております。神経疾患でお困りの際はお気軽にご相談いただければ幸いです。



【脳神経内科の疾患(一例)】

- ・脳卒中(脳梗塞、脳出血)
- ・脊髄疾患(脊髄梗塞、脊髄炎、脊髄症など)
- ・神経変性疾患(パーキンソン病、多系統萎縮症、筋萎縮性側索硬化症、脊髄小脳変性症など)
- ・神経免疫疾患(多発性硬化症、視神経脊髄炎、重症筋無力症など)
- ・神経感染症(髄膜炎、脳炎など)
- ・末梢神経疾患(ギラン・バレー症候群、慢性炎症性脱髄性多発神経炎など)
- ・筋疾患(筋ジストロフィー、多発筋炎、皮膚筋炎など)
- ・認知症(アルツハイマー型認知症、レビー小体型認知症、前頭側頭型認知症など)
- ・てんかん
- ・頭痛(片頭痛、緊張型頭痛など)
- ・内科疾患に伴う神経障害(ビタミン欠乏症、代謝性脳症、悪性腫瘍や抗がん剤による神経障害など)

これらはあくまでも脳神経内科が診察する疾患のごく一部です。詳細な問診、神経診察を行ったうえで、画像検査(CT、MRI など)、電気生理学的検査(神経伝導検査、脳波検査など)、超音波検査、血液検査、髄液検査などにて診断を行い、各疾患に応じた治療を行います。近年、脳神経内科における治療法は目覚ましい進歩を遂げています。以前は治療が難しいとされていた多くの神経疾患に対して新たな治療法が開発され、患者さんの QOL を向上させることが可能になっています。

【脳神経内科外来のご案内】

しびれやめまい、うまく力がはいらない、歩きにくい、ふらつく、つっぱる、ひきつける、むせる、しゃべりにくい、物が二重に見える、頭痛、勝手に手足や体が動いてしまう、物忘れなどの症状がある場合は、脳神経内科外来紹介をご検討ください。当科は初診完全予約制となっております(急患の場合は予約外でも対応します)。他医療機関からのご紹介の場合は、地域医療連携室を通して予約してください。

		月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日
★脳神経内科 (初診完全予約制)	初診	青木	頼近		青木	立山
	午後診療 (再診)		青木	立山	頼近	

JA 広島総合病院 地域医療連携室
〒738-8503 廿日市市地御前 1 丁目 3-3

TEL:0829-36-3111(代)
FAX:0829-36-3160